

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	5 番 佐 藤 葉 子 予定日時 8月7日(水) 10:15～11:15 ※先議案件の審議 状況により、時 間が前後する場 合があります。	安心の地域公共交 通ネットワークの 確保について	1 市民ニーズに応じた交通網の整備について	交通不便地域に住む高齢者等に向けての移動支援は喫緊の課題です。過疎化や高齢化の進展等により、公共交通の重要性はこれまで以上に高くなり、市民ニーズに応じた交通網の整備は、中山間地域のみならず、全市的な課題です。公共交通空白地域および日常の利用に不便を感じたり、将来的に不安を感じている方が増加する中、地域ごとの課題とニーズの実情をどのようにすくい上げているのか伺います。また、こうした現状において、路線バスのあり方等、改革の必要性も感じますが、今後の全市的な取り組み方針と目指すべき全体像について伺います。
			2 亀田総合病院への公共交通について	「生活の足」の確保は優先すべき課題であり、とりわけ「通院の足」の確保は急務です。多くの市民が利用する亀田総合病院行きのバス路線である木更津・鴨川線は、木更津駅西口から君津市内の小糸・清和ゾーンを経由し亀田病院に到着するルートです。君津バスターミナルを経由するルートの新設やコミュニティバスとの接続など利便性の改善が求められていますが、見解を伺います。
			3 福祉有償運送の導入について	要介護者、要支援者、障がいのある方、人工透析者等、年齢を問わず自力で移動困難な市民の準公的移送システムの構築が求められています。平成29年3月議会での質問において「要介護者等の移動手段の確保の必要性は増加することが考えられるため、先進地の事例などを調査・研究する」との答弁でした。その後の調査結果や導入に向けた取り組みについて伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		バリアフリーのまちづくりについて	1 改正バリアフリー新法に基づく本市の計画について	本市においても少子高齢化が急速に進行しており、2020年には、人口の3.1人に1人が65歳以上、6.0人に1人が75歳以上となることが推計されています。また、障がいの有無にかかわらず、誰もが同じように生活できる高齢者福祉の推進と共に誰もがお互いの人格と個性を尊重し、支え合う「共生社会」の形成が求められています。 2020年東京パラリンピック大会の開催を契機とし、一億総活躍社会の実現の必要性から、2019年に改正バリアフリー新法が施行され、全ての国民が年齢、障がいの有無、その他の事情によって分け隔てなく共生すること、社会的障壁の除去に留意すべき旨が明記されています。改正バリアフリー新法を受けての対応について伺います。
			2 公共施設等のバリアフリー化について	2006年にバリアフリー新法が策定され、今回12年ぶりの法改正でしたが、既にバリアフリー基本構想を策定している市町村が296、そのうち千葉県内では14市あります。従来のバリアフリー法に基づく本市のバリアフリー化の現状と達成度、評価、優先課題について伺います。
			3 避難所のバリアフリー化について	近年の災害を通して避難所での困り事が浮き彫りになっています。入り口の段差解消や多機能トイレの設置等は必須と考えますが、対応策について伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
			4 文化施設・体育施設のバリアフリー化について	市内外からの来訪者を迎え集客の多い文化施設や体育施設は、特に安全・安心かつ快適な利用が求められる施設です。本市の文化芸術の振興に資する君津市民文化ホールのエレベーターの設置、パラスポーツの振興など多様な方々の利用が見込まれる内みのわ市民体育館のバリアフリー対策について伺います。
			5 道路のバリアフリー化について	近年、駅・道路・建物などの連続したバリアフリー化が進められております。誰もが社会参加できるよう歩行空間の整備は重要です。歩道における路面の段差や凹凸、勾配等の改善、点字ブロックの整備等、本市の取り組みと今後の整備方針について伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	7番 石上 壘	まち・ひと・しごと創生総合戦略について	1 第1期での基本目標の検証について	第1期君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略で掲げる4つの基本目標に対しての検証・成果をどのように捉えているのか、伺います。
			2 第2期での基本目標の設定について	第1期君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の検証・成果を受けて、第2期の方向性が示されるわけですが、現在の人口減少の加速を食い止めるために、基本目標のどの分野を重点的に施策展開していくのか、見解を伺います。
			3 子育て支援策について	1 子育てと仕事の両立の支援は時代の流れであり、若い世代の女性の人口流出が顕著である本市にとって、働く環境とともに安心して子どもを預けられる環境の整備が重要と考えますが、今後の保育環境整備をどのように進めていくのか伺います。また、小学校へ通う児童が、放課後等を安全・安心に過ごすことができる放課後児童クラブも共働き等の家庭にとって、重要な役目を担っています。現状のニーズに合った運営が出来ているのか伺います。 2 現在、子ども医療及び子育ての支援体制の充実のため、0歳から中学校3年生までの子どもが医療機関で受診した際にかかった保険適用分の医療費を助成しています。子育て世代に本市を選んでいただく上でさらなる拡充が重要な施策の1つになると考えますが、見解を伺います。 3 少子化対策の観点などから保護者の負担軽減を図るため、幼児教育・保育の無償化が今年度10月1日より実施される予定です。他市ではさらなる子育て世帯の負担軽減策として学校給食の無償化を実施していますが、本市の対応について伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 住環境の整備について	本市では、人口減少に反して世帯数は増加に転じており、現代社会の流れと同調した核家族化が進行している状況にあります。第3次まちづくり実施計画の施策として空き家と利用希望者とのマッチングを行う「(仮称)住宅ストック活用推進事業」については、「空き家バンク事業」の現状に鑑みると効果が期待できないのではと感じます。改善点または有効な手段があるのか伺います。また、住宅ストック推進事業は、多世代・近居対応に限った補助事業であるのか、伺います。
			5 市有財産の有効活用について	旧南子安職員住宅・教職員住宅・旧外箕輪独身寮については、民間へのサウンディング調査を経て、跡地活用が進んでいるものと思いますが、その進ちよく状況を伺います。また、空き施設となった南子安・坂田学校給食共同調理場跡地の活用について、検討状況を伺います。
			6 交流人口増加策について	学校再編第1次実施プログラムの進ちよくに併せて、来年度からは空き公共施設が出てきます。地元の方で施設利用・運営管理がされるのであれば非常に良いことでありますが、大部分が遊休施設となるのではないかと懸念します。こちらもサウンディング調査を実施し、いろいろな知見をいただくべきと考えますが、見解を伺います。また、空き公共施設の有効活用は、喫緊の課題と受け止めていますが、市としての方向性をどのように考えているのか、併せて伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			7 スポーツ振興による新たなまちづくりについて	ニューイヤーマラソンなど以前に比べ新たな各種大会やイベントが開催されています。今後、市内外より多くの方が参加できるスポーツ大会など、さらなる取り組みを推進し、スポーツ振興を軸とした、新たなまちづくりへとつなげるべきと考えますが見解を伺います。
		防災・減災対策について	道路・歩道の整備清掃について	本年は梅雨入りも早く、雨の日も長期間続いています。ゲリラ豪雨や短時間に集中して雨が降る傾向にある中で、市街地は舗装整備が行き届いた分、地中への雨の吸収が追い付かず、道路を歩行することができないほど水位が上がる箇所が見受けられます。歩道についても、川のように水の流れができて、通勤・通学時に不便な状況もあります。排水桝や側溝及び道路・歩道上の落ち葉等の清掃状況について伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	6番 野上慎治 予定日時 8月7日(水) 13:30～14:30	安全・安心のまち づくり推進について	1 ハザードマップの周知について	昨年度、ハザードマップの重要性を回覧板で周知していただきましたが、その効果についてお伺いします。また、このような取り組みは、継続して実施することが大切であると考えますが、今年度の取り組みについてお伺いします。
			2 福祉施設の避難支援について	水害に対する避難勧告が出されたとき、高齢者施設や障がい者施設の中で、避難の必要性が高い施設を把握されているのか。また、その施設と消防団等との連携など、具体的な支援計画ができているのかお伺いします。
			3 在宅避難者のための水や食料の配給について	避難勧告が出されても、避難所に行かない在宅避難者は、たくさんいます。避難所から遠い方々や避難所に行くことが困難な在宅避難者に対して、水や食料の配布方法はどのようなになっているのかお伺いします。
			4 防災教育の推進について	自助、共助の重要性を学ぶ防災教育を子どもたちの発達段階に応じて実施することは、自助、共助の力を高めるだけでなく、助け合いのまち「きみつ」を実現する上で、重要な取り組みであると考えます。学校での防災教育の現状と今後の取り組みについてお伺いします。
		子どもが育つまち づくり推進について	1 不登校対策の強化について	不登校の児童、生徒が本市においても増加しています。また、不登校からひきこもりにつながるケースも見られます。成人してからの関わりが、非常に難しい現状を考えると、学校在学中の対応を強化する必要があると考えますが、見解をお伺いします。
			2 給食について	新調理場が稼働し、アレルギー対応給食の実施も計画されていますが、実施にあたっては、安全な提供体制の確立が必要です。アレルギー対応給食実施までの見通しについてお伺いします。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 高等教育の修学支援制度の周知について	経済的に厳しい家庭においても、来年4月から実施される高等教育の修学支援制度を活用すれば、専門学校や大学に行くことが可能となりました。保護者や子どもたちにしっかりと周知することが大切です。高校はもちろんですが、将来の進路を考える上で、中学生の進路指導においても、もれなく周知する必要があると考えますが、見解をお伺いします。
			4 特別支援学校の過密状態の改善について	君津特別支援学校の児童・生徒の過密状態は、依然として解消されていません。県の施設ではありますが、本市の子どもたちも多く在籍しています。今後の本市の対応についてお伺いします。
			5 水泳指導について	学校のプールが老朽化する中、メディカルスポーツセンターのプールを使って小学校の水泳指導が実施されましたが、その効果と課題についてお伺いします。また、今後もプールを活用していくのか伺います。
		幸齢社会の推進について	1 生活支援コーディネーターについて	高齢者が、住み慣れた地域で生活するために必要な生活支援サービスの充実・強化の中核を担う生活支援コーディネーターが、4月に配置されました。その具体的な役割と課題についてお伺いします。
			2 紙おむつ支給について	寝たきりの高齢者に対して、紙おむつの給付事業が実施されていますが、近隣市に比べ、給付対象が限定されています。条件の緩和が必要であると考えますが、見解をお伺いします。
		今後の公共交通について	コミュニティバスの利用者拡大について	市民の税金で運行されるコミュニティバスは、住民の要望を適切に反映することにより、利用者が増え、価値も高まると考えます。住民の意見をどうやって吸い上げ、運営に生かしているのかお伺いします。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	10番 保坂好一 予定日時 8月7日(水) 14:45～15:45	まちづくり実施計画について	1 市民対話推進事業について	市長の基本姿勢は「対話する市政」です。本年度中の具体的なスケジュールと取りまとめ方について伺います。
			2 地域ごとの課題について	市民対話を実施していくにあたり、地域ごとの課題等をどのように反映し、ファシリティマネジメントを推進していくのか、見解を伺います。
			3 公共施設の受益者負担について	持続可能な行政運営を行うために、受益者負担の適正化が必要と考えますが、その進め方について伺います。
		教育行政について	学校施設の個別施設計画について	学校施設20校195棟の施設劣化状況調査の結果では、劣化の程度が大きく早急な対応が必要というD評価の施設の割合が29.3%ありました。令和2年度以降の具体的な整備計画について、状況を伺います。また、D評価を受けた施設の整備について、スケジュールを伺います。
		本庁舎再整備について	本庁舎再整備事業の進展について	本庁舎整備事業は内部意見はもとより、平成30年度には千葉大学の大学院生、学部生、柳沢研究室とフィールドワークを2回開催するなど、専門的知見を有する学識経験者等の意見も取り入れながら進めているところです。本庁舎の整備について、今後どのような展開をしていくのか、将来的な整備方針について伺います。
		ふるさと納税について	1 寄附目的型納税について	ふるさと納税の選べる使い道として、市長におまかせ、環境の保全、子育て支援及び福祉の充実、産業及び観光振興、教育及び文化の振興の5つの選択肢があります。さらに多くの選択肢を用意することがふるさと納税を増やす一つの方策と考えますが、見解を伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 返礼品について	他市の事例では返礼品の開発を市全体で取り組んでいるところもありますが、新規の返礼品の開発について、本市ではどのように取り組んでいるのか伺います。
		消防防災について	1 消防団機庫について	消防団機庫の建て替えについては、地元消防団が待ち望んでおり、早期の建設が必要と考えます。進ちよく状況について伺います。また、建設費の縮減について対策を講じる必要もあると考えますが、見解を伺います。
			2 消防団の再編について	消防団員の確保が厳しい状況であり、定員を割っている分団が多いと聞いています。消防団の再編が必要と考えますが、見解を伺います。
		君津メディカルスポーツセンターと君津勤労者総合福祉センターについて	1 君津メディカルスポーツセンター運営委員会について	運営委員会が未だに開催されておらず休眠状態です。長きにわたり開催していない理由について伺います。また、これまでの体力づくり指導協会との対話状況について伺います。
			2 動力設備の補修と助成金について	砂風呂施設の運営費分として助成金を拠出してきましたが、砂風呂廃止後の運営助成金は出していません。メディカルスポーツセンターと勤労者総合福祉センターの動力源は同一なものとなっていますが、動力設備等の補修に際し、助成等する考えはないのか伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	13番 三浦道雄 予定日時 8月8日(木) 10:00~11:00	行財政運営について	市長の政治姿勢について	1 先の参議院選挙の結果、憲法改正発議に必要な改憲勢力3分の2の議席確保とはなりません。これは、安倍政権が掲げる憲法第9条の改正について、ノーの審判が下されたと考えますが、市長の見解を伺います。 2 安倍首相は消費税10%増税に対し、民意を顧みず強行姿勢を崩していません。消費税増税は、消費を冷え込ませ、日本経済をさらに衰退させることが懸念されますが、市長の認識を伺います。 3 木更津駐屯地へのオスプレイ暫定配備方針について、本市としての対応を伺います。
		福祉・医療行政について	1 高い国保税の大幅引き下げについて	全国知事会等が国に求めている、1兆円の公費投入が実現した場合、国民健康保険加入世帯への影響について伺います。
			2 社会保障制度のさらなる拡充について	国民健康保険、介護保険、生活保護、公的年金、高齢者・障害者福祉等の社会保障制度は国の制度(法律)ではありますが、制度の拡充について見解を伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		教育行政について	学校再編第1次実施プログラムについて	1 学校再編第1次実施プログラムの全てを否定するものではありませんが、「決まったことだから」の一点張りの答弁だけでは納得いきません。特に、上総地区の小学校の統廃合計画については、老朽化の一番著しい校舎を使うこと、スクールバスの乗り入れで狭隘な道路を通学路として使うこと、また、体育設備が整っていないことなど、問題が多いと考えます。総合的に判断して決めたとのことですが、学校設置責任者である市長の見解を伺います。 2 統合後に使用する校舎は、本市の将来を担う児童へ誇れる施設であるべきと考えますが、統合校の中央部に新校舎を建設することができない理由について伺います。 3 小中学校の再編は、「よりよい教育環境づくり」を目指すものということは理解していますが、関係者や地域住民の合意形成がなされなければ、意味がありません。せめて、市の主催において、閉校記念式典を行ってほしいという地域住民の声について、「市民との対話」、「市民が主役のまちづくり」を掲げる市長の見解を伺います。
		環境行政について	産業廃棄物最終処分場の増設に係る行政訴訟等について	1 地域住民等が千葉県を相手に第3期増設事業に関し、許可の取り消しを求める行政訴訟を起こしています。令和元年6月28日に千葉地方裁判所で2回目の口頭弁論があり、市は傍聴されたとのことですが、推移等について伺います。 2 令和元年6月28日に地域住民等が新井総合施設株式会社に対し、同社の増設事業の差し止めを求める仮処分の申し立てを行ったと聞きましたが、市は承知しているか、また、どのような対応をしているのか伺います。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
6	2 番 下 田 剣 吾 予定日時 8月8日(木) 11:15～12:15	市長の選挙公約について	1 公約「買い物や外出を支援する乗合交通網の整備」を実現するために	石井市長の選挙公約の中でも特に、「買い物や外出を支援する、乗り合い交通網を整備」という政策に、大きな期待が高まっています。上総・小櫃地区だけでなく、特にバス路線もなく、バス停まで歩けない方にとって乗合交通が導入されるのは市民の悲願です。これまで市長は議会で公約について、「任期(4年)で実現する」、公約実現の進ちょくや経過についても「市民に示すのは当然」と答弁されました。1年目の公表はいつ頃になるか、お聞きします。
			2 財源確保のための経営改革の現状について	市長公約実現のためには、合理化や民間との連携を積極的に行い、財源を確保しなければなりません。特に決めた方針を一つ一つ、着実に実行する仕組みが必要です。今後の行政改革について新しい計画を立てる時期ですが、その前に、現行計画で決められたにも関わらず、実現できなかったことはどの事業か、達成率と共にお聞きします。
		本市活性化のために	1 君津製鉄所の現状について	かつて鉄のまちと言われた本市ですが、日本製鉄やその関連企業に従事する住民の数やその家族などの関係人口などどのように変化しているのでしょうか。今後の動向や本市への影響の見通しをお聞かせください。
			2 旧八重原社宅の跡地について	社宅が取り壊された八重原地区の跡地は、雨水管が整備され、民間の住宅開発も始まると思いますが、今後の見通しについてお聞かせください。
			3 誘致企業と地元企業を結び付ける取り組みについて	農業や民間保育園の誘致が進むにつれ、今後の運営にあたっては、必要となる食材や清掃、警備など多岐にわたる業務があるはずです。こうした仕事をできる限り地元企業とつなげ、活性化につなげていただきたいと思います。見解をお聞きします。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		教育行政について	1 トップの判断について	新しい学校給食共同調理場での異物混入は許しがたい出来事です。特にその情報を市民に対して公表しなかったのはなぜなのか、お聞きします。また、あらためて運営事業者の選定理由と責任の所在についてお聞きします。
			2 新小糸小学校への準備について	小糸地区の中小学校と小糸小学校が統合してできる新しい小糸小学校への準備が始まっていますが、その課題等についてお聞きします。
			3 小糸スポーツ広場からの砂の飛散について	地元の方々の運営により、素晴らしい施設として多くの方に愛されている小糸スポーツ広場ですが、川をはさんだ小糸・行馬地区の住民から「野球場からの砂ぼこりで洗濯ものが汚れてしまう」との声が複数上がっています。もちろん自然の風の影響もありますので、限界はあると思いますが、困っている方々もいます。改善をお願いしたいと思いますが、見解をお聞きします。
		小学生のスポーツ少年団への支援について	小学生の全国大会等への助成について	市内中学生が部活動で県大会や全国大会に出場する際には、補助制度がある一方で、小学生のスポーツ少年団の活動についてはありません。このため、交通費など多額の負担に困っている方々もいます。本市児童の活躍は素晴らしいことであり、全国大会に限るなど、工夫した上で、一部でも補助すべきではないかと考えますが、見解をお聞きします。

令和元年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		安全な保育園にするために	1 保育士不足への対応について	公立、私立に関係なく、保育士の不足を解決していかなければ、子育て支援につながる安定した保育行政を実現できません。中期的な視点では、本市の高校生に対するアプローチも必要です。特に保育士になりたいのに、経済的な理由で保育士養成課程のある大学や短大等へ進学できない学生の存在が専門家から指摘されています。千葉県には社会福祉協議会が実施している、卒業後、5年間県内の保育所で働けば返さなくてよい修学資金制度があります。この制度の周知に取り組んでいただきたいと思いますと考えますが、見解をお聞きます。
			2 中保育園周辺の道路整備について	小糸地区の市道六手・中島線から中保育園に向かう道路が狭いにも関わらず、交通量は増えています。今後、小糸保育園が中保育園と統合し、現地に建て替える案もある中で、拡幅や待避所の設置が必要ではないかと考えますが、見解をお聞きます。
		君津中央公園周辺の安全対策について	周辺の交通安全対策について	昼も夜も多くの市民が利用するようになった市の中心部にある君津中央公園ですが、昨年10月、公園北側の道路上で横断する子どもと車が衝突する事故がありました。その後も事故にはならないものの、危険な状況があります。横断歩道の設置を含めた安全対策を検討していただきたいと思いますと思いますが、見解をお聞きます。